

東京精神医学会 第135回学術集会

開催日：2025年11月8日(土)

会 場：ウェスタ川越

多目的ホールC(A会場)

多目的ホールD(B会場)

埼玉県川越市新宿町1-17-17

TEL 049-249-3777

東京精神医学会事務局

104-0045 東京都中央区築地2-3-4 9F

杜陵印刷株式会社内

TEL：03-3547-9683

E-mail：jimukyoku@tkypa.org

Webサイト：https://www.tkypa.org

【多目的ホールC（A会場）】

9:35	開会の辞 第135回学術集会会長 戸田裕之(防衛医科大学校精神科学講座)
9:40 ～ 10:40	【統合失調症①】単位取得対象(1単位) A1 陳旧性脳梗塞が関連すると考えられた幻聴と統合失調症の病態生理的共通点に関する一考察 横濱亮(市立青梅総合医療センターこころの診療科) A2 透析を背景に複数の身体合併症を発症し、治療および退院支援に難渋した統合失調症の1例 相澤里佳(東京大学医学部附属病院精神神経科) A3 環境調整によって改善する妄想症—接触欠損パラノイドの1例 中山誠一郎(東京医科大学病院メンタルヘルス科) A4 SpO2の低下を伴う息こらえ発作が見られた緊張病の1例 米澤陸(足利赤十字病院神経精神科)
10:45 ～ 11:45	【不安症・身体症状症】単位取得対象(1単位) A5 転換性障害に対して修正型電気けいれん療法が有効であった1例 會田千晴(東京女子医科大学病院神経精神科) A6 身体症状症に対しボルチオキセチンとオランザピンの併用療法が奏効し寛解した1例 岡本知也(防衛医科大学校精神科学講座) A7 身体症状症が疑われた慢性呼吸困難に対しアリピプラゾールが奏効した1例 佐藤延彦(川崎市立川崎病院精神科) A8 社交不安症に対してAcceptance and Commitment Therapyを行い、心理的柔軟性の向上を得た1例 千葉俊彦(東京さつきホスピタル)
12:00 ～ 12:50	〈ランチョンセミナー〉 単位取得対象ではありません。 『うつ病治療のアップデート』 金沢徹文 先生(大阪医科薬科大学神経精神医学教室)
13:00 ～ 14:15	【統合失調症②】単位取得対象(1単位) A9 修正型電気けいれん療法後に持効性抗精神病薬注射剤を導入し長期安定化した統合失調症の1例 篠原有希(医療法人社団翠会成増厚生病院精神科) A10 老年期うつ病で長期入院中、自宅の退去をきっかけに急性一過性精神病性障害を呈した1例 知覧佑樹(一般財団法人精神医学研究所附属東京武蔵野病院) A11 褥瘡に対して手術を要した慢性期統合失調症患者の1例 許斐麻佑(防衛医科大学校精神科学講座) A12 慢性期病棟の患者に動機づけ面接を行い逸脱行動を改善した1例 井上聡美(駒木野病院精神科) A13 超低用量でクロザピンを再導入したが心筋炎を再発した治療抵抗性統合失調症の1例 牧野治樹(慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室)
14:20 ～ 15:20	【抑うつ症・双極症】単位取得対象(1単位) A14 過量服薬を繰り返す双極症抑うつエピソードの20歳代女性にACTを実施した1例 山田成人(横須賀共済病院精神科) A15 うつ病に対する電気けいれん療法の経過中にたこつぼ型心筋症を生じた1例 安藤晃太(東京都立多摩総合医療センター精神神経科) A16 少量のオランザピンとチアプリドの併用で薬物の忍容性が低い老年期精神病性うつ病が著明に改善した1例 古茶歩(聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室) A17 躁エピソードによる入院には季節性の偏りがあるか？ 細谷幸生(足利赤十字病院神経精神科)
	閉会の辞 第135回学術集会会長 戸田裕之(防衛医科大学校精神科学講座)

【多目的ホールD（B会場）】

9:40 ～ 10:40	【症状・器質精神障害①】単位取得対象 (1単位) B1 視覚の違和感といった幻覚・妄想を呈しレビー小体型認知症の診断に至った1例 吉本央維(高田西城病院) B2 パーキンソン病の精神症状に対して、メンテナンスECTを導入し維持寛解を得られた1例 張間雅文(防衛医科大学校精神科学講座) B3 反復性うつ病として再入院を契機に診断された多系統萎縮症(シャイ・ドレーガー症候群)の1例 高木優介(医療法人聖美会多摩中央病院) B4 精神病性うつ病の病像を呈したパーキンソン病の1例 佐藤鈴華(東京医科大学精神医学分野)
10:45 ～ 11:45	【症状・器質精神障害②】単位取得対象 (1単位) B5 混合性結合組織病に対するステロイド療法中に出現した気分変動の1例 —軽躁から重度抑うつに至った経過を通して— 森本泰佑(東京都立広尾病院神経科) B6 ルラシドンが奏効したCharles-Bonnet症候群の1例 佐藤昂信(防衛医科大学校精神科学講座) B7 統合失調症様症状を呈したてんかん性精神病の1例 西田康孝(医療法人清風会ホスピタル坂東精神科) B8 アトピー性皮膚炎のため梅毒に特徴的な皮膚症状を見逃された進行麻痺の1例 原崇仁(医療法人社団青木末次郎記念会相州病院)
13:00 ～ 14:15	【症状・器質精神障害③】単位取得対象 (1単位) B9 Creutzfeldt-Jakob diseaseを発症した統合失調症患者の1例 吉村亮(順天堂大学医学部精神医学講座) B10 前頭葉損傷により強迫症状が出現した1例 星野尚子(南飯能病院) B11 頻尿の訴えで精神科受診となり、前頭葉機能低下を伴う変性疾患が疑われたが、原因疾患が特定されなかった2例 椎木昭雅(東京慈恵会医科大学精神医学講座) B12 散在する陳旧性ラクナ梗塞を認める老年期患者に発症したカプグラ症候群に対して修正型電気痙攣療法が有効であった1例 飯島慶(成仁病院精神科) B13 抑うつエピソードを契機に発見された多発膠芽腫の1例 内藤貴仁(長谷川病院精神科)
14:20 ～ 15:20	【摂食症・物質使用症】単位取得対象 (1単位) B14 双極症、自閉スペクトラム症と措置入院時診断され治療に難渋した物質使用症の1例 岩藤真衣(慶應義塾大学精神・神経科学教室) B15 抑うつ入院治療中に非定型神経性やせ症を呈し、診断および治療契約に難渋した1例 佐藤仁(東京都立小児総合医療センター児童・思春期精神科) B16 発達障害、知的障害を背景とした難治慢性化した摂食障害で精神療法による効果を得られた1例 及川えりか(防衛医科大学校精神科学講座) B17 精神療法と疾病教育が奏功した神経性無食欲症の1例 中島達人(東京女子医科大学医学部精神医学教室)

第135回学術集会プログラム

【A会場プログラム】

9:35 開会の辞

第135回学術集会会長 戸田裕之（防衛医科大学校精神科学講座）

9:40 ～ 10:40 【統合失調症①】 単位取得対象（1単位）

座長 戸田裕之（防衛医科大学校精神科学講座）

A 1. 陳旧性脳梗塞が関連すると考えられた幻聴と統合失調症の病態生理的共通点に関する一考察

○横濱亮，田中修，谷顕，伊佐治千明，岡崎光俊

市立青梅総合医療センターこころの診療科

A 2. 透析を背景に複数の身体合併症を発症し，治療および退院支援に難渋した統合失調症の1例

○相澤里佳¹⁾，玉井眞一郎²⁾，岩田健²⁾

1) 東京大学医学部附属病院精神神経科，2) 多摩総合医療センター精神神経科

A 3. 環境調整によって改善する妄想症—接触欠損パラノイドの1例

○中山誠一郎，大村捷一郎，嶋崎彬文，玉田有，榊屋二郎

東京医科大学病院メンタルヘルス科

A 4. SpO₂の低下を伴う息こらえ発作が見られた緊張病の1例

○米澤陸^{1,2)}，細谷幸生^{1,2)}，小山玄紀^{1,2)}，高田武人^{1,2)}，黒瀬心²⁾，内田裕之²⁾，船山道隆^{1,2)}

1) 足利赤十字病院神経精神科，2) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

10:45 ～ 11:45 【不安症・身体症状症】 単位取得対象（1単位）

座長 笠井清登（東京大学医学部精神医学教室）

A 5. 転換性障害に対して修正型電気けいれん療法が有効であった1例

○會田千晴，坂田晃浩，小林遼太郎，鈴木龍，白川美千雄，西村勝治

東京女子医科大学病院神経精神科

A 6. 身体症状症に対しボルチオキセチンとオランザピンの併用療法が奏効し寛解した1例

○岡本知也，佐藤真有実，戸田裕之

防衛医科大学校精神科学講座

A 7. 身体症状症が疑われた慢性呼吸困難に対しアリピプラゾールが奏効した1例

○佐藤延彦，萬木浩

川崎市立川崎病院精神科

A 8. 社交不安症に対してAcceptance and Commitment Therapyを行い，心理的柔軟性の向上を得た1例

○千葉俊彦，金子祐嗣，藤枝誠

東京さつきホスピタル

12:00 ～ 12:50 〈ランチョンセミナー〉 単位取得対象ではありません。

座長 戸田裕之 先生（防衛医科大学校精神科学講座）

うつ病治療のアップデート

金沢徹文 先生（大阪医科薬科大学神経精神医学教室）

共催 武田薬品工業株式会社，ルンドベック・ジャパン株式会社

13:00 ～ 14:15 【統合失調症②】 単位取得対象（1単位）

座長 長峯正典（防衛医科大学校行動科学研究部門）

A 9. 修正型電気けいれん療法後に持効性抗精神病薬注射剤を導入し長期安定化した統合失調症の1例

○篠原有希，渡邊敬文，天神雄也，中村満

医療法人社団翠会成増厚生病院精神科

A10. 老年期うつ病で長期入院中，自宅の退去をきっかけに急性一過性精神病性障害を呈した1例

○知覧佑樹，林直樹，風野春樹，石川美加

一般財団法人精神医学研究所附属東京武蔵野病院

A11. 褥瘡に対して手術を要した慢性期統合失調症患者の1例

○許斐麻佑，佐藤真有実，戸田裕之

防衛医科大学校精神科学講座

A12. 慢性期病棟の患者に動機づけ面接を行い逸脱行動を改善した1例

○井上聡美¹⁾，森山泰¹⁾，今井淳司²⁾

1)駒木野病院精神科，2)東京都立松沢病院精神科

A13. 超低用量でクロザピンを再導入したが心筋炎を再発した治療抵抗性統合失調症の1例

○牧野治樹，久保馨彦，佐藤嵩浩，武田詩穂，中島振一郎，前田貴記，内田裕之

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

14:20 ～ 15:20 【抑うつ症・双極症】 単位取得対象（1単位）

座長 布村明彦（東京都立松沢病院）

A14. 過量服薬を繰り返す双極症抑うつエピソードの20歳代女性にACTを実施した1例

○山田成人，光定博生

横須賀共済病院精神科

A15. うつ病に対する電気けいれん療法の経過中にたこつぼ型心筋症を生じた1例

○安藤晃太，櫻井薫，寺澤佑哉，玉井眞一郎，岩田健

東京都立多摩総合医療センター精神神経科

A16. 少量のオランザピンとチアプリドの併用で薬物の忍容性が低い老年期精神病的うつ病が著明に改善した1例

○古茶歩^{1,2)}，藤塚優芽²⁾，宮本聖也²⁾，岩下覚²⁾

1) 聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室，2) 社会福祉法人桜ヶ丘社会事業協会桜ヶ丘記念病院

A17. 躁エピソードによる入院には季節性の偏りがあるか？

○細谷幸生¹⁾，米澤陸^{1,2)}，小山玄紀^{1,2)}，高田武人¹⁾，内田裕之²⁾，船山道隆^{1,2)}

1) 足利赤十字病院神経精神科，2) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

閉会の辞

第135回学術集会会長 戸田裕之（防衛医科大学校精神科学講座）

【B会場プログラム】

9:40 ～ 10:40 【症状・器質精神障害①】 単位取得対象（1単位）

座長 高橋知久（防衛医科大学校精神科学講座）

B1. 視覚の違和感といった幻覚・妄想を呈しレビー小体型認知症の診断に至った1例

○吉本央維^{1,2)}，長谷川永子¹⁾，西田公彦¹⁾，石井一裕²⁾，品川俊一郎²⁾，鬼頭伸輔²⁾，川室優¹⁾

1)高田西城病院，2)東京慈恵会医科大学精神医学講座

B2. パーキンソン病の精神症状に対して，メンテナンスECTを導入し維持寛解を得られた1例

○張間雅文，松井茉莉江

防衛医科大学校精神科学講座

B3. 反復性うつ病として再入院を契機に診断された多系統萎縮症（シャイ・ドレーガー症候群）の1例

○高木優介，肥田道彦，難波隆之，川端留里佐，伊吹知真，山根妙子，山崎武，中村秀一，大森中，大久保善朗

医療法人聖美会多摩中央病院

B4. 精神病性うつ病の病像を呈したパーキンソン病の1例

○佐藤鈴華，橘川応之，臼井裕之介，大嶋彩花，飯島奈々子，鷺尾磨，森下千尋，玉田有，梶屋二郎

東京医科大学精神医学分野

10:45 ～ 11:45 【症状・器質精神障害②】 単位取得対象（1単位）

座長 稲田健（北里大学医学部精神科学）

B5. 混合性結合組織病に対するステロイド療法中に出現した気分変動の1例
—軽躁から重度抑うつに至った経過を通して—

○森本泰佑，山口友子，細田益宏，中野谷貴子

東京都立広尾病院神経科

B6. ルラシドンが奏効したCharles-Bonnet症候群の1例

○佐藤昂信, 松井茉莉江, 竹下昇吾, 戸田裕之

防衛医科大学校精神科学講座

B7. 統合失調症様症状を呈したてんかん性精神病の1例

○西田康孝¹⁾, 小山美緒²⁾, 前川翔太¹⁾, 遠藤剛¹⁾, 久永明人¹⁾

1)医療法人清風会ホスピタル坂東精神科, 2)みおメンタルクリニック小山駅東口

B8. アトピー性皮膚炎のため梅毒に特徴的な皮膚症状を見逃された進行麻痺の1例

○原崇仁, 小坂淳, 寺岡菜穂子, 牧山篤, 本杉太一

医療法人社団青木末次郎記念会相州病院

13:00 ~ 14:15 【症状・器質精神障害③】 単位取得対象 (1単位)

座長 齊藤拓 (防衛医科大学校行動科学研究部門)

B9. Creutzfeldt-Jakob diseaseを発症した統合失調症患者の1例

○吉村亮, 浅井竜朗, 小畑洋平, 多田真理子, 加藤忠史

順天堂大学医学部精神医学講座

B10. 前頭葉損傷により強迫症状が出現した1例

○星野尚子^{1,2)}, 長井信弘¹⁾, 角田健一¹⁾, 内田裕之²⁾

1)南飯能病院, 2)慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

B11. 頻尿の訴えで精神科受診となり, 前頭葉機能低下を伴う変性疾患が疑われたが, 原因疾患が特定されなかった2例

○椎木昭雅, 塚田聡, 神田彩子, 酒井祥行, 石井一裕, 品川俊一郎, 鬼頭伸輔

東京慈恵会医科大学精神医学講座

B12. 散在する陳旧性ラクナ梗塞を認める老年期患者に発症したカプグラ症候群に対して修正型電気痙攣療法が有効であった1例

○飯島慶, 相澤隆寛, 窪田恭彦, 片山成仁

成仁病院精神科

B13. 抑うつエピソードを契機に発見された多発膠芽腫の1例

○内藤貴仁

長谷川病院精神科

14:20 ～ 15:20 【摂食症・物質使用症】 単位取得対象（1単位）

座長 鬼頭伸輔（東京慈恵会医科大学精神医学講座）

B14. 双極症，自閉スペクトラム症と措置入院時診断され治療に難渋した物質使用症の1例

○岩藤真衣^{1,2)}，宮本聖也²⁾，井出健太郎^{1,2)}，谷口陽介²⁾，岩下覚²⁾

1)慶應義塾大学精神・神経科学教室，2)社会福祉法人桜ヶ丘社会事業協会桜ヶ丘記念病院

B15. 抑うつ入院治療中に非定型神経性やせ症を呈し，診断および治療契約に難渋した1例

○佐藤仁，岩本圭祐，長沢崇

東京都立小児総合医療センター児童・思春期精神科

B16. 発達障害，知的障害を背景とした難治慢性化した摂食障害で精神療法による効果を得られた1例

○及川えりか，佐藤真有実，戸田裕之

防衛医科大学校精神科学講座

B17. 精神療法と疾病教育が奏功した神経性無食欲症の1例

○中島達人^{1,2)}，榎本幸輔¹⁾，押淵英弘¹⁾，西村勝治¹⁾，島崎正次²⁾

1)東京女子医科大学医学部精神医学教室，2)久喜すずのき病院精神科

第136回学術集会開催と演題募集のご案内

東京精神医学会第136回学術集会を下記のとおり開催いたします。演題を募集しますので、ふるってご応募ください。

第136回学術集会会長 鬼頭伸輔（東京慈恵会医科大学精神医学講座）

開催日：2026年3月21日（土）

会場：東京慈恵会医科大学1号館 講堂（3階）

（〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8）

【募集要領】

演題募集期間：2025年12月2日（火）0時から12月12日（金）24時まで

募集演題数：30題 ※演題応募数が募集演題数を大きく超えた場合は抽選になることがあります。

発表者資格：口演者は会員に限られます。共同発表者は会員でなくてもかまいません。

発表時間：一題12分（発表8分・質疑4分）の予定です。

応募方法：学会Webサイトからご応募ください。<https://www.tkypa.org>

応募受け付けメールの記載に従って抄録を提出してください。

採否：募集終了後に通知します。

なお、応募状況によって、受け付け保留など全体の調整を行うことがあります。

【発表に際しての注意】

- ・症例報告では、発表と抄録の一般公開（オープンアクセス化）について、患者本人（または／および代諾者）の同意を取得してください。
- ・プライバシー保護に配慮してください。
- ・抄録の本文中に同意を取得した旨とプライバシー保護に配慮した旨を明記してください。

【問合せ先】

東京精神医学会事務局

SHIONOGIは
いま、まさに
立ち向かっている。

半世紀以上、
感染症と向き合い続けてきた誇りを胸に。
ヘルスケアの未来を見据え、
健やかで豊かな人生に貢献するために。





セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤(SNRI) 薬価基準収載

イフェクサー[®] SR カプセル 37.5 mg・75 mg

EFFEXOR[®] SR CAPSULES

ベンラファキシン塩酸塩徐放性カプセル

注意—医師等の処方箋により使用すること

創薬 処方箋医薬品

● 効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については、電子添文をご参照ください。

製造販売

ヴィアトリス製薬合同会社

〒106-0041 東京都港区麻布台一丁目3番1号

文献請求先及び問い合わせ先：メディカルインフォメーション部

EFX72K004G

2024年7月作成



双極性障害のうつ症状治療薬 薬価基準収載
創薬、処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）（クエチアピンフル酸塩徐放錠）

ビブレッソ[®]

徐放錠50mg・徐放錠150mg

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等の詳細は、電子化された添付文書をご参照下さい。

製造販売元（文献請求及び問い合わせ先）
共和薬品工業株式会社
 大阪府北区中之島3-2-4
<https://www.kyowayakuhin.co.jp>

 **0120-041189** ヨイイヤク
※音声ガイダンスに従って操作いただく窓口につながります

2025年5月作成 182×128mm

一緒に歩こう、笑顔へ続く道。



こころの健康情報局

すまいるナビゲーター



こころの健康情報局「すまいるナビゲーター」は、統合失調症・双極性障害(双極症)・うつ病・子どもの自閉スペクトラム症・認知症の方やご家族を対象に、お役立ていただける情報を発信するサイトです。

統合失調症

双極性障害(双極症)

うつ病

子どもの自閉スペクトラム症

認知症

すまいるナビゲーター

検索

<https://www.smilenavigator.jp/>



All for your
smile



Otsuka 大塚製薬株式会社

Otsuka-people creating new products for better health worldwide

精神科専門医資格更新に必要な単位の取得について

今回の学術集会への参加で取得できる単位は次のとおりです。

- セッション名の横に記載のあるセッションが単位取得対象です。
- 対象3セッション以上への参加で最大3単位取得可能です。
- 学会単位・機構単位(精神科領域)のいずれにも単位付与されます。

当日受付は次の手順で行ってください。

- ①学術集会受付で氏名・所属を申し出て参加登録を行う。
- ②単位受付で〈日本精神神経学会会員カード〉を呈示して参加登録を行う。

※当日受付で参加を記録し、日本精神神経学会に単位付与を申請します。

※単位取得の詳細については日本精神神経学会にお問い合わせください。

【会場案内図】

所在地

〒350-1124
埼玉県川越市新宿町1-17-17

■JR川越線、東武東上線「川越駅」西口
より徒歩約5分

■西武新宿線「本川越駅」より徒歩約15分

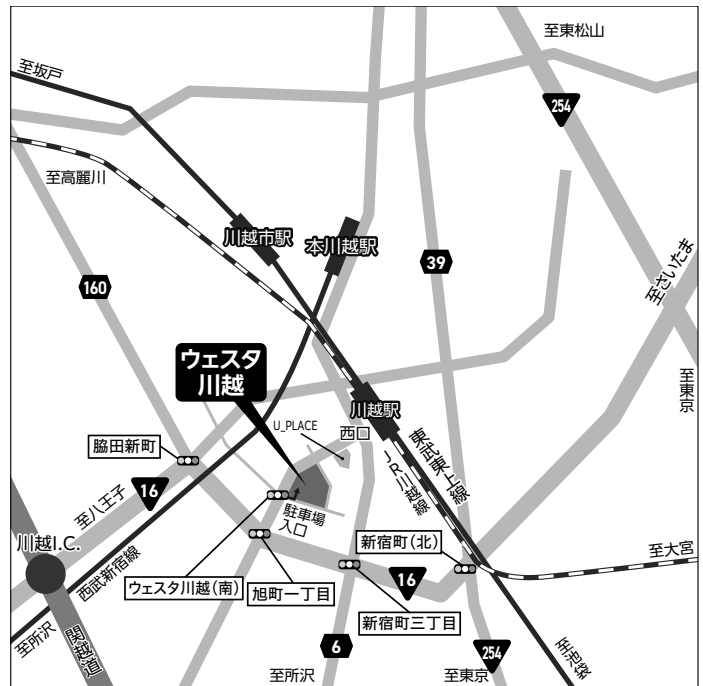
「本川越駅」よりバスをご利用の場合

■「本川越駅」西武バス乗り場 ①番

- ・新所02、本55系統
「川越駅西口」下車 徒歩約5分
- ・本53、本54系統
「ウェスタ川越前」下車すぐ

■「本川越駅」西武バス乗り場 ②番

- ・川越35、川越35-1系統
「ウェスタ川越前」下車すぐ



【ウェスタ川越 フロア案内図】

